

# Tachyon

[タキオン]



なかにし礼氏によって作詩された公立小松大学校歌のタイトルは「光より速きわれら」。ときに光速をも超える思念やインスピレーションが本学学生・職員の spirit から発せられるよう願ひ、本誌のタイトルとして選んだのが「タキオン」(Tachyon)である。Tachyonは、未だ確認されていない粒子であるが、光より速い速度をもつとされ、ギリシャ語の「ταχύς(速い)」を語源とする。

学長 山本 博

(図出典：Institut for teoretisk Fysik)

We Enjoy  
Campus Life

テニスサークル

小松運動公園のテニスコートが練習場。  
硬式、軟式どちらもやっています。



## 01 令和2年度 入学宣誓式

03 大学TOPICS

05 教員紹介 内田 美保 看護学科教授

06 新入生に聞いてみました!

07 令和3年度 入学者選抜試験情報・第3回青松祭

vol. 5

2020.09



上 山本学長による告辞。感染症対策のため、出席者は学生を含め、全員マスクを着用。  
 入宣誓を行う臨床工学科の野崎桜花さん。  
 下右 1席ずつ間隔をあけて着席する新入生。

# コロナ禍でも希望を胸に 令和2年度入学宣誓式

4月2日(木)、こまつ芸術劇場うららで「令和2年度入学宣誓式」を執り行い、生産システム科学科80人、看護学科51人、臨床工学科31人、国際文化交流学科80人、合計242人が晴れて入学しました。国内での新型コロナウイルスの感染拡大を受け、出席者の検温・手指消毒や座席間隔の確保、マスク着用、ホールの換気など、徹底した感染対策のもとでの開催となりました。

。我以外皆師なり、を忘れないでほしい」と、入学生に語りかけました(※全文は左ページ参照)。  
 石田寛人理事長、和田慎司小松市長、出戸清克小松市議会議長からも新入生に向けたお祝いの言葉があつたほか、式次第には、大学校歌「光より速きわれら」の作詩者なかにし礼さんから特別に届けられた「鎧を脱ぎ捨て、己を鍛え、翼を得よ」というメッセージが掲載されました。

冒頭、山本博学長による入学許可の後、臨床工学科の野崎桜花さんが入学生代表宣誓を行いました。宣誓を受け、山本学長は、「文系理系を問わず、科学マインド(科学的な見方・考え方)を鍛えることが重要である。ともにがんばりましょう」と告辞を述べました。

。今年は規模を縮小し、異例の入学宣誓式となりましたが、入学生保護者、関係の皆さんのご理解・ご協力により、入学という大きな節目を共に祝いながら、開学3年目の第1歩を踏み出すことができました。

また、コロナ禍にも関わらず、学長特別補佐の山崎直子さん(宇宙飛行士)が会場に駆け付け、「どんな状況でも、様々なことを学べ

※理事長式辞、学長告辞はいずれも、本学ホームページに全文掲載されています。

## 学長特別補佐 山崎直子さんからの お祝いのメッセージ (全文)

新入生の皆さん、公立小松大学へのご入学、おめでとうございます。

2018年の創立以来、3度目の入学式ですが、今年は新型コロナウイルス感染予防措置をとりながらの入学式となっております。

人生、予期せぬことは付きものです。宇宙でのミッションでも、訓練の9割がたは非常時の備えて、長年かけて、考えられる非常事態に備えてきますが、それでも実際に宇宙に行くと、訓練ではカバーしなかったハプニングが不思議と起こります。

同じことが起きないのなら、訓練は意味がないかという、そうではなく、同じことが起きなくても、訓練で基本動作が身につけていると、判断や優先順位のつけ方が分かり、スムーズに対応できるのです。

大学生活とは、そういう実践につながる、応用が効く土台づくりなのだと思います。

皆さんそれぞれ、生産システム科学部、保健医療学部、国際文化交流学部の中で、そして2019年3月に設置された米国シリコンバレーの留学窓口オフィスも通じて、今まで以上に知見を広げ、自分の専門を掘り下げていくことになるでしょう。

そうすることで、物事の本質が見えてきます。自分自身も、相対化して、見つめ直すことができます。こうした学びは、きっと皆さんの今後の人生の中で、拠り所となっていくはずですよ。

ニュートンは、ペスト流行のため2年間大学が休校になっている間に、万有引力の法則をまとめたと伝えられています。机だけが学びの場ではありません。日々のなかで、友から、恩師から、自然の摂理から、様々なことを学べます。

我以外皆師なり。是非忘れないてください。

皆さんお一人お一人が、この小松大学での日々の中で、大きく大地に根を張っていかれること、それが今後の人生で、それぞれの花を咲かせることに繋がっていくことを心より応援し、皆様のご健勝を祈念申し上げます。

ご入学おめでとうございます。



2020年9月~2021年3月

## スケジュール

2020年

9月30日(水)まで

夏季休業

※夏休み期間中、附属図書館(粟津、中央、末広)はいずれも、平日9時~17時利用可能です。

9月26日(土)

オープンキャンパス

10月1日(木)~

後期授業開始

※履修登録期間は14日(水)まで

10月17日(土)

大学祭「第3回青松祭」

オンライン配信で開催!  
詳しくは、裏表紙をご参照ください。

11月14日(土)

地域推薦、社会人選抜

12月28日(月)~1月7日(木)

冬季休業

2021年

1月16日(土)・17日(日)

大学入学共通テスト

2月3日(水)~15日(月)

後期試験期間

2月6日(土)

一般推薦

2月16日(火)~3月31日(水)

春季休業

2月25日(木)

一般選抜(前期日程)

3月9日(火)

一般選抜(中期日程)

## 新型コロナウイルス感染症への対応

国内で初めて新型コロナウイルスが確認された2020年1月以降、本学では危機管理体制を強化し、学生及び関係者の健康と安全を第一に感染防止対策の徹底を図りながら、教育研究活動を継続してきました。

新型コロナウイルスへの対応は、今後も長期的なものになると見込まれていますが、引き続き、学生の皆さんの大学生活がより充実したものとなるよう、様々な取り組みを進めていきます。

(※最新情報は、必ず大学のホームページでご確認ください)

### ■授業

前期は4月22日から学期末までオンライン授業を実施し、6月からの一部実習実験と試験は、対面で実施しました。

後期は、以下の感染対策を実施した上で、対面授業を実施する予定です。なお、今年度の看護学科2年次及び3年次の臨地実習(病院等での実習)は、学内実習に切り替えます。

### 【キャンパスの感染対策・方針】

- ・キャンパス入構時の検温・体調チェック
- ・教室収容人数を、通常座席数の50%以下に制限(学生ホールや食堂なども同様)
- ・授業中の換気の徹底
- ・学内では、マスクを全員着用
- ・サークル活動は、活動計画や内容などを顧問とよく共有すること(いわゆるコンパは禁止)

### ■経済支援

奨学金などについては、学生課学生係へご相談ください。

### ○日本学生支援機構の制度

予期できない事由により家計が急変し、急変後の収入状況が住民税情報に反映される前に緊急に支援の必要がある場合には、急変後の所得の見込みにより要件を満たすことが確認されれば支援の対象となります。

- ・高等教育の修学支援新制度(家計急変)
- ・貸与奨学金(緊急採用/応急採用)

### ○公立小松大学短期貸付金(無利息)

対象: 本学の正規課程の学生  
貸付額: 1年度あたり1回限り7万円を限度(1万円単位)

### ■その他学生支援

○保健管理センター学生相談  
詳細は、下段参照

### ○キャリアカウンセリング

キャリアサポートセンターではキャリアコンサルタントが常駐し、就職や進路に関する相談に応じています。予約は本学ホームページから(オンラインでの相談も可)。

相談日時: 月~金曜日 9時~17時

### ○各種オンラインプログラム開催中

・Zoom 英会話カフェ **無料**  
6月から月2回程度開催。小松市の国際交流員やALT(外国語指導助手)らと英会話を楽しみます。

・シリコンバレーセミナー **無料**  
在シリコンバレーの客員教授などを講師に、イノベーションや起業文化などを学びます。8月~11月開催、全4回。

## ★学長表彰 受賞者一覧

令和元年度の学業成績が特に優秀だったとして、各学科から推薦された下記58人が学長表彰に選ばれました。

### 【生産システム科学科】(11人)

金田和磨、近澤光太、内藤大誠、村田愛莉、安野智紀、横山拓海、近藤悠介、白木嵐樹、田代艶和、田辺大騎、安多遼悟

### 【看護学科】(17人)

阿戸ひなた、板谷美栄子、宇野ひなた、京谷茜、倉坂菜月、鞍留佳菜、林朋花、林萌恵、林田光、山内あみ、横手樹里、和田華音、浅沼絢花、奥園美咲、表明未、河越美優、下東夕真

### 【臨床工学科】(21人)

飯塚亮太、大貝峻矢、加賀圭、小鮎友美、高橋沙耶、武内覇斗、田村美優香、牧野美奈、松岡光希、水口祐佳里、谷口あみな、谷内美雪、一筆萌花、重松琉花、上島蒼、木谷和貴、近藤綾海、高倉美来、平田友哉、宮野佑也、渡澤直樹

### 【国際文化交流学科】(9人)

大森帆乃香、高橋美和、西村彩花、古澤茉那、山春菜、赤峰優奈、小室春佳、関口智哉、宮島柚果



看護学科(2年)表彰式

# 公立小松大学

## TOPICS

2020年1月~8月

## ★世界につながる、広がる 大学間交流協定の締結

1/16(木)  
2/17(月)

1月16日(木)、タイの泰日工業大学と、短期研修及び交換留学に関する大学間協定を締結しました。泰日工業大学は、工学部、情報技術学部、経営学部の3学部からなる私立大学で、日本のものづくりに直結する、実務かつ実践的な技術と知識を兼ね備えた人材育成が行われています。

また、生産システム科学部では2月17日(月)、台湾南部の高雄市に位置し、台湾でもトップレベルの大学として知られる国立中山大学と、学術交流に関する学部間協定を締結しました。

上記により、海外交流協定は、大学間協定が8件、部局間協定が4件、その他機関が1件となりました。

## ★地域課題の解決を目指して シーズ・ニーズマッチングシンポジウム

1/25(土)  
2/8(木)

大学の持つ研究シーズ(研究の種)を地域に公開し、地域ニーズとのマッチングや課題解決に向けた協力の推進を目指してシンポジウムを開催しています。

臨床工学科では、1月25日(土)、李鍾昊准教授と野川雅道准教授による研究発表のほか、地域医療の現状について、やわたメディカルセンター理事長勝木保夫氏、金沢大学附属病院ME機器管理センター技士長櫻井修氏、井村内科・透析クリニック西木裕一氏からもそれぞれ発表がありました。

看護学科では、2月8日(土)、徳田真由美教授と坂本めぐみ教授が研究発表を行い、その後、発達障害者支援センター「パース」川畑治代氏による教育講演が行われました。

## ★第38回世界遺産検定 文部科学大臣賞受賞(団体の部)

3/18(水)

国際文化交流学部2年次の専門科目の1つに、「世界遺産を学ぶ」(担当: 杓谷茂樹教授)があります。世界遺産の学びは、世界各地の歴史や文化はもちろん、国際関係や政治、経済、民族問題、環境問題、産業など、さまざまな学びを包括するため、授業では世界遺産検定の受検を勧奨しています。

令和元年12月に実施された第38回世界遺産検定(NPO法人世界遺産アカデミー主催、文部科学省ほか後援)には、延べ73人の学生がチャレンジし、3級受検者47人の全員、2級受検者25人の内14人が認定を受けました。この結果が全国の団体受検している団体の中でも特に優秀なものであったことから、最高賞の「文部科学大臣賞」を授与されました。



## こまつ市民大学 第3期受講者募集中



社会人の学び直しと生涯学習支援を目指し、「地域づくり」「ライフスタイル」「スキルアップ」のカテゴリー別に、さまざまな講座があります。本学教員も多数講師を務めています。詳細は、こまつ市民大学ホームページでご確認ください。

### ラジオ広報番組

## 世界に向かって飛び立て! 公立小松大学

学生や教員が出演し、大学の教育研究活動などを紹介しています(本学HPには、過去の放送データをアップしています)。  
放送日時: 毎週土曜日 9時30分~9時45分  
放送局: ラジオこまつ(76.6MHz)、ラジオかなざわ(78.0MHz)、ラジオななお(76.4MHz)、ラジオたかおか(76.2MHz)

ひとりで悩まず、気軽に相談

## 保健管理センター 学生相談

中央、粟津、末広、各キャンパスに設置している保健管理センターでは、学生相談を行っています。大学生生活の悩みなど、カウンセラーが話を聞いて、解決の方向を一緒に考えます。相談は予約制で、対面かオンラインを選択できます。また、学生の家族からの相談にも応じています。相談内容は守秘します。



坂原泰子氏  
(月・火・水曜日担当)



田中龍児氏  
(金曜日担当)

【相談日】  
毎週月曜日・火曜日・水曜日・金曜日  
いずれも、13時30分~17時30分

【相談員】  
臨床心理士(公認心理師)  
坂原泰子氏、田中龍児氏

【申込方法】  
いずれかの方法で予約してください。

- ①電話 ☎ 0761-48-3255
- ②Eメール health@komatsu-u.ac.jp  
(本文に氏名、学籍番号、相談内容を記入して下さい)





うちだ みほ 教授  
(保健医療学部看護学科)

Miho Uchida

認定看護師として、  
感染対策に従事

東京大学医学部附属看護学校を卒業後、そのまま東京大学医学部附属病院に就職し、37年間看護師として勤めました。看護スタッフとしての約18年間は物理療法内科、第一外科、小児外科、神経内科病棟を経験し、2001年に「感染管理認定看護師」(ICN)の第1期生に認定されました。現在、ICNは全国で約2850人いますが、第1期生は18人からのスタートで、オビニオンリーダーとして、大きな期待と責任を負ひひたす

ら走り続けました。

今では当たり前となつていますが、ガウンやエプロンなどのディスプレイ製品(使い捨て製品)もありませんでしたし、マスクの性能も低く、私は、専従の感染管理師長として院内の感染対策や企業との連携による医療用製品の改良、スタッフ教育などに取り組みました。折しも「医療安全元年」と言われるように、日本の医療は変革期を迎え、医療安全と感染対策が一体となり大きな波となつて注目を集めました。当時はまだ現場でエビデンス(証拠、裏付け)がないまま習慣化されていた業務が数多くあり、



東京大学医学部附属病院看護師時代  
(一番左が内田教授)

一つ一つ誰もが納得できるテーマを示して、現場の課題解決を目的に研究を積み重ね、業務改善につなげました。1200床を超える大病院で従来のやり方を変えるのは、困難の連続でしたが、1つの業務改善が目に見える形で成果につながると、大きなやりがいを感じました。また、院内で発生するインフルエンザや多剤耐性菌のアウトブレイクと闘う日々でもありました。後輩のICNが育つてきたこともあり、10年間ほどは副看護部長として、千人以上のスタッフの管理に従事しました。

今回の新型コロナウイルスのパンデミックに際しては、これまでの経験をできる限り地域や

常に相手から  
教わる姿勢で

就職した翌年から東洋大学教育学部の二部に入學し、仕事をしながら通いました。その間子供を2人産み育て、あまりの忙しさに当時の記憶はほとんどありません(笑)。そんな中で実感としてつかみ取った自身の指針があります。教育と看護と子育ては、同じく、「相手を支援し、その成長を認め、ともに喜び合うこと」であり、「相手から教わることの大切さ」です。患者さんから教えられることは山ほどあり、子育てを通して自分も成長してきました。大学でも、学生に気づか

されることが多々ありますし、謙虚に学ぶ姿勢は、医療人の原点だと思います。医療の世界は厳しいですが、謙虚さと、困難を乗り越えるたくましさや学生には身に付けてほしいです。

※感染管理認定看護師：感染管理において熟練した看護技術および知識を有する者にのみ与えられる資格。認定審査を受けるには、5年間の実務経験や、日本看護協会が認める教育課程を修了するなどの条件がある

私のイチオシ



最近の趣味はメダカの飼育です。ご近所でもらった3匹のメダカが3年経った今では優に100匹を超えています。



堀 彰吾さん  
(臨床工学科)

地元の医療に  
貢献できるように  
勉強頑張ります!



高梨 由唯さん (国際文化交流学科)  
堀川 さくらさん (国際文化交流学科)  
中木戸 優那さん (看護学科)

トリリンガルを目指します!

料理が  
上手になりたい!

留学で  
ヨーロッパに  
行きたい!



杉山 類さん  
(国際文化交流学科)

中国語の勉強  
頑張ります!



諸江 康生さん (国際文化交流学科)  
石川 莉子さん (国際文化交流学科)  
高田 春南さん (国際文化交流学科)

大学でも  
卓球を  
続けたい!



五十嵐 遥人さん  
(生産システム科学科)

広報室学生委員が  
取材しました!



垣内 萌花さん  
(看護学科)

大学生の間に、  
旅行を楽しみたい!

公立小松大学でなにしたい?  
新入生に  
聞いてみました!

学生生活を  
もっともっと楽しもう!  
サークル活動のススメ。

大学公認サークルは、25団体あります(体育系13、文化系12 令和2年8月末時点)。各サークルの情報は、各キャンパスの掲示板のほか、SharePoint「公立小松大学サークル一覧」に掲載しています(SharePointを閲覧するには、Office365にログインが必要です。学内者のみ閲覧可)。



国際文化交流学科3年  
西田 優希さん 古澤 茉那さん 森 亜由美さん

広報室では、大学のPR等をサポートしてくれる学生委員を随時募集しています。興味のある学生は、広報室(中央キャンパス総務課担当)まで。

# 令和3年度 公立小松大学入学者選抜試験

(2021年度)

一般選抜は、インターネットを利用した Web 出願のみになります。  
各試験の募集要項は、9月以降にホームページで順次発表予定です。

区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期限	
学校推薦型選抜	地域推薦 (市内、県内)	11月1日(日) ～6日(金)	11月14日(土)	12月1日(火)	12月11日(金)
	一般推薦	12月16日(水) ～24日(木)	令和3年 2月6日(土)	令和3年 2月15日(月) [特別追試験受験者] 2月20日(土)]	令和3年 2月22日(月) [特別追試験受験者] 2月27日(土)]
一般選抜	前期日程	令和3年 1月25日(月) ～2月5日(金) [特別追試験受験者] 2月15日(月) ～18日(木)]	令和3年 2月25日(木)	令和3年 3月5日(金)	令和3年 3月15日(月)
	中期日程		令和3年 3月9日(火)	令和3年 3月21日(日)	令和3年 3月27日(土)
社会人選抜	11月1日(日) ～6日(金)	11月14日(土)	12月1日(火)	12月11日(金)	

(単位：人)

学 部	学 科	入学定員	選抜区分と募集人員					
			一般選抜		学校推薦型選抜			社会人選抜
			前期日程	中期日程	一般推薦	地域推薦		
					市 内	県 内		
生産システム科学部	生産システム科学科	80	40	20	7	6	7	—
保健医療学部	看護学科	50	30	8	2	5	5	若干名*
	臨床工学科	30	17	5	3	2	3	若干名*
	計	80	47	13	5	7	8	若干名*
国際文化交流学部	国際文化交流学科	80	30	30	7	7	6	—
合 計		240	117	63	19	20	21	若干名*
大学入学共通テスト			課す		課す	課さない		

\*社会人選抜の募集人員は、各学科の一般選抜の内数とします。

**公立小松大学祭「第3回青松祭」**

青松祭

オンライン開催



青松祭実行委員

今年のテーマは、  
**破天荒～新しい挑戦～**

在学生はもちろん、地域の方々にも楽しんでもらえるイベントが盛りだくさん。皆さんぜひご参加ください！

サークル発表、キャンパス紹介、学術企画、小松市の名所紹介、キーワードクイズ、オンラインフリーマーケット、フォトモザイクアート 等  
詳細はホームページで順次公開します。

日時 **10月17日(土) 13:00～**  
**10月18日(日) 13:00～録画配信予定**

Twitter: @seishousai  
Instagram: @seishousai\_komatsu

◀ 問い合わせ ▶ 中央キャンパス 学生課 ☎ 0761-23-6610